

古写真と文書資料をつなぐ 探究学習のデザイン

～渋沢栄一と青い目の人形～

小川潤	東京大学大学院
井上さやか	渋沢栄一記念財団
橋本雄太	国立民俗博物館
常川真央	中央大学文学部
宮田諭志	成城学園初等学校

1. 「写真」資料から、知る・学ぶ

- ・「写真」には、さまざまな情報が内包されている。
- ・しかしながら「写真」そのものだけでは、「写真」が写すものが理解できるとは限らない。写真に関連する記憶、記録...少なからず言葉や文字による情報と組み合わせることによって、理解が可能となる場合が多い。
 - 歴史的な写真だけではなく、自分で撮影したり、SNSで流通する写真や動画もまた然り。
- ・教科書や資料集をはじめとする教材では、ものごとを学ぶための視覚的素材として、文字情報とセットで使用され、学びをうながす。
- ・ここでは「写真」そのものから、①その「写真」にまつまる文字資料をしらべて写真と情報を結び、②「写真」が写すものを考えてみる、探究型の学びの方法を提案してみたい。

2. 「青い目の人形」を事例に...

渋沢栄一(1840-1930)は、幕末～昭和初期にかけて活躍した実業家で、2024年に新一万円札の肖像となるが、実際になにをした人物なのか、あまり知られていない。

渋沢栄一の写真を調べることのできるデジタルアーカイブ「[渋沢栄一フォトグラフ](#)」>[「みんなで古写真【渋沢栄一伝記資料】」](#)を使って、なにをした人物なのか調べてみよう。

実業家といわれているのに、実業家らしくない写真がある。
何の写真だろう？

→ 「こども」と「人形」が写っている。

→ 実業家だから、人形の会社を作った？



2. 「青い目の人形」を事例に...

「みんなで古写真【渋沢栄一伝記資料】」を「人形」で検索してみると...

- 4枚の写真があった
- 「画像名」をみると、かならず「日本国際児童親善会」と、3とか4などの番号がついている。
- 他にも写真があるみたいなので、この言葉でも検索してみると...



2. 「青い目の人形」を事例に...

「みんなで古写真【渋沢栄一伝記資料】」を「日本国際児童親善会」で検索してみると...

→ 8枚の写真があった



526 日本国際児童親善会 1 三浦洋行にて開催された展示会



527 日本国際児童親善会 2 渋沢栄一が抱く青い目の人形



528 日本国際児童親善会 3 答礼人形送付会



529 日本国際児童親善会 4 答礼人形送付会 日本青年会館(撮影 2年11月4日)中央従軍6は葉集文庫より



530 日本国際児童親善会 5 三浦洋行の展示会館内に陳列された人形



531 日本国際児童親善会 6 三浦洋行の展示会館にて開催された展示会(撮影 2年12月2日)



532 日本国際児童親善会 7 三浦洋行の展示会館にて開催された展示会(撮影 2年12月2日)
三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行
三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行 三浦洋行



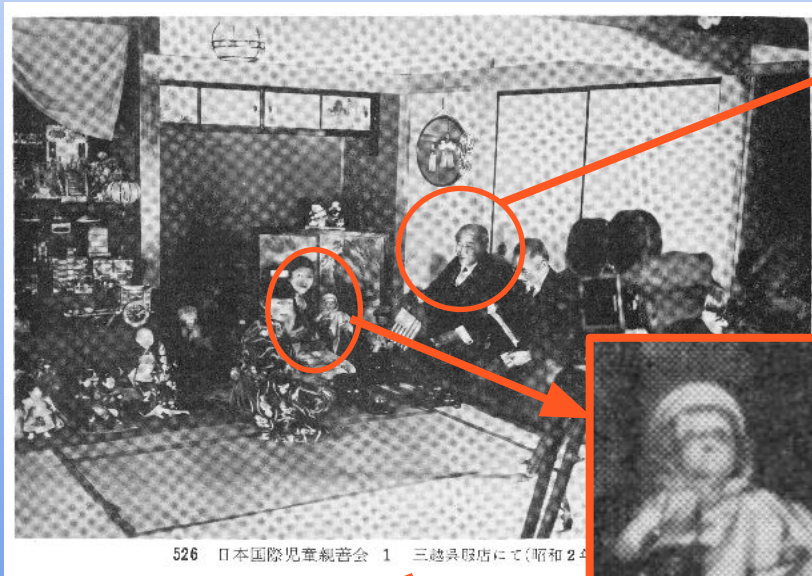
533 日本国際児童親善会 8 ニューヨーク市立博物館にて開催された展示会(撮影 2年12月2日)
人形を抱くアメリカ人

2. 「青い目の人形」を事例に...

写真からなにかわかるだろうか？

→ 写真を見て、気がついたことは？

同じ人物、たぶん渋沢栄一
(優しそう?)



526 日本国際児童親善会 1 三越呉服店にて(昭和2年)



527 日本国際児童親善会 2 三越呉服店にて(昭和2年3月3日)

三越呉服店？デパート？



これは西洋人形

2. 「青い目の人形」を事例に...

写真からなにかわかるだろうか？



日本とアメリカ
の国旗

これは日本人形

この2人のこどもは、
日本人とアメリカ人？

何かの記念式典？

2. 「青い目の人形」を事例に...

写真からなにかわかるだろうか？

→ 写真とセットになっている情報を、まず確認してみる

「写真」についていた「キャプション」

[P.187] ニュー・ヨーク米日関係委員会幹事シドニー・L・ギューリックは国際児童親善会を組織し、その事業として日米親善に資するためアメリカより本邦児童に人形を贈ることとした。外務省はこの受入れについて栄一に諮ったので、ここに日本国際児童親善会を組織して栄一は会長に任じた。到着した人形は昭和二年二月末三越と松坂屋で展覧会を開き、次いで答礼の日本人形を贈呈することとして同年十一月四日、日本青年館にその送別会が開かれた。贈呈した人形は代表を大和日出子嬢と称し、ワシントンの国立博物館に他は各県名市名を付して米国各地に配布された。

→ なるほど、写真をみて気がついたことと、

「共通すること」「違うこと」「わからないこと」がある

→ 写真に関係しそうな、ほかの資料を集めてみよう

2. 「青い目の人形」を事例に...

写真に関係する情報を集めてみる(その1)

→ 渋沢栄一に関する事なので、
まずは渋沢栄一に関するデジタルアーカイブをみる

「渋沢栄一ダイアリー」<https://shibusawa-dlab.github.io/app1/>

(渋沢栄一の日記が読めるデジタルアーカイブ)

1921年12月8日 「余ノ従来唱道スル日米親善ニ付各方面ヨリ問ヲ発シ、談話時ニ緊張ノ事アリ、一時余款談シテ充分ノ了解ヲ得タルモノハ如シ、同氏帰去後マクラチー氏、ホード氏来話ス、マ氏ハ桜府ビ一新聞紙主宰ニシテ、有名排日論者ナレハ特ニ胸襟ヲ披キテ之ヲ迎へ」
「現下ノ形勢ニ付テ詳細ノ説明アリ」

1927年2月27日 「**米国ヨリ寄贈セル人形**ノ陳列ヲ一覽ス」

1927年11月4日 「**米国へ答礼ノ人形送別会**(日本青年館)」

→ 「人形」でしらべて出てきた日記をならべてみると、
ちょっとむずかしいけど、なんとなく流れがみえた...

2. 「青い目の人形」を事例に...

写真に関係する情報を集めてみる(その2)

「デジタル版「渋沢栄一伝記資料」」<https://eiichi.shibusawa.or.jp/denkishiryō/digital/main/>

(渋沢栄一の資料集のデジタルアーカイブ)

38巻 目次【綱文】「22款 日本国際児童親善会」

22款 日本国際児童親善会		
和暦(西暦)	目次【綱文】	資料リスト/本文
大正15年2月15日 (1926年)	第38巻 p.5-24 (DK380001k) 是ヨリ先、アメリカ合衆国ニュー・ヨーク米日関係委員会幹事シドニー・エル・キューリックハ其知友ト計リ Committee on World Friendship among Children ヲ組織シ、第一事業トシテ日米親善ニ資セントメアメリカ児童ヨリ本邦児童ニ人形贈与ノ計画ヲ進ム。外務省ハ右ノ情報ニ接シ、是日高橋通商局長代理ヨリ日米関係委員会委員タル栄一ニ、其受入レニツキ援助ヲ求ム。次イテ四月十五日キューリックハ右趣意ニツキ栄一ニ詳細スル所アリ。外務省ハ文部省ニ諮リテ其受入レヲ決シ、十一月十九日、出淵外務次官ハ重ネテ栄一ニ右計画ノ進行状況ニツキ報告ス。	資料リスト 本文
大正15年12月18日 (1926年)	第38巻 p.24-38 (DK380002k) 是日、親善人形使節第一回八百圓、ニ...	
昭和2年2月19日 (1927年)	第38巻 p.38-45 (DK380003k) 是日、日本国際児童親善会組織セラレ、	
昭和2年2月27日 (1927年)	第38巻 p.45-47 (DK380004k) 是日栄一、三越並ニ松坂屋ニ到リ開催中	
昭和2年3月3日 (1927年)	第38巻 p.47-74 (DK380005k) 是日、当会主催「親善人形歓迎会」日本 日本代表女児ニ手渡サレ、栄一謝辞ヲ送	

→ 「人形」でしらべて出てきた一番はじめのものを
みてみると、まとまった資料みたい

→ 「大正15年(1926年)2月15日」に、
「日記」と同じようなことが書いてある

→ どのような資料か「本文」をみる

2. 「青い目の人形」を事例に...

写真に関係する情報を集めてみる(その2)

大正15年(1926年)2月15日

1926
大正十五年二月十五日

第三章 国際親善(承前)

第三節 国際団体及び親善事業(承前)

第二十二款 日本国際児童親善会

是ヨリ先、アメリカ合衆国ニュー・ヨーク米日関係委員会幹事シドニー・エル・ギューリックハ其知友ト計リ Committee on World Friendship among Children ヲ組織シ、第一事業トシテ親善ニ資セントメアメリカ児童ヨリ本邦児童ニ人形贈与ノ計画ヲ進ム。外務省ハ右ノ情報ニ接シ、是日斎藤通商局長代理ヨリ日米関係委員会委員タシテ栄一、其受入レニツキ援助ヲ求ム。次イデ四月十五日ギューリックハ右趣意ニツキ栄一ニ詳細報スル所アリ。外務省ハ文部省ニ請リテ其受入レヲ決シ、十一月十九日、出淵外務次官ハ重ネテ栄一ニ右計画ノ進行情况ニツキ報告ス。

(「国際団体及び親善事業」 日本国際児童親善会(大正十五年・1926))

デジタル版『渋沢栄一伝記資料』
第38巻 p.5-24「22款 日本国際児童親善会」

「日本国際児童親善会」

→ どのような会？

「大正15年(1926年)」

→ この頃の日本とアメリカ
はどんな関係だろう？

「シドニー・エル・ギューリック」

→ 「日米親善」のために
人形を送ってきたアメリカ人
どのような人物だろう？

「栄一」

「日米親善」

→ どうして「日米親善」が必要とされたのだろう？

→ 「わからないこと」がいっぱい、資料(本文)をよんでみよう

ほかのページも...

1927年11月4日

是日、当会主催 答礼人形送別会
日本青年館ニ開カル。栄一出席シ、来賓トシテ挨拶ヲ述ブ。

昭和二年十一月四日

2. 「青い目の人形」を事例に...

写真に関する情報を集めてみる(その2)

→ 資料(文書資料)を実際によんでみる

なぜ、人形交換が日米親善に？
関係者たちの意図を推察してみよう！

→ ① ギューリックから渋沢栄一への書簡(手紙)

→ ② 渋沢栄一からギューリックへの書簡(手紙)

① ギューリックから渋沢栄一への書簡(手紙)

(シドニー・エル・ギューリック) 書翰 渋沢栄一宛 一九二六年四月一五日

For some time I have been desiring to write you with regard to a project which it seems to me may have some value in promoting goodwill between America and Japan. I call it our "doll project."

In brief, I feel the importance of a method for widely educating our American children and young people along lines of goodwill toward Japan, and it seems to me that the proposal that thousands of classes in the public schools should each buy and dress a doll and send it to Japan for distribution among the girls in the public schools, would be just such an opportunity. Our thought is that the teacher would take the lead in every class and get the pupils to contribute the money with which to pay for the doll, and then dress it and send it to some central city for packing and shipment to Japan. Before sending the dolls, the class would have a little "Bon Voyage" service. Each doll would have pinned to it a letter of goodwill from the class to the girl in Japan who might receive it, with the address to which the thank-you letter could be sent.

I have also pictured in my mind the holding in the larger cities of some sort of spectacular farewell service for the dolls which could be made the occasion for wide publicity in all the daily papers.

日米両国間の親善を増進せんが為め、価値ある企なりと考へらるゝ件に関し書面を差上げ度くと兼ねてより愚考罷在候、右は「人形政策」とも可申もの候

要するに小生は日米親善に関し、米国の児童及年少者を広く教育する事の重要なるを感ずるものに候、依つて小学校生徒幾千組の児童をして各自に人形を一個宛購はしめ、而して之れが衣服を整へしめ、以て日本の小学校女生徒に之れを分配せしむる事は、機宜に適せる策と存じ候、吾等の考ふる処にては各組の教師が指導の任に当り、児童をして人形購入の費用を寄附せしめ、之れが服装を整へしめ、然る後之を中央都市に送りて日本行の荷造りとなし、発送せしむる事と致度と存候、人形を発送するに先ち各組をして小送別会を催さしめ、尚ほ人形には一々その組より受取人たるべき日本の少女へ宛てたる挨拶状を添えしめ、又日本少女より礼状を発送せしむる便宜をも得しむる為め、居所をも記入せしめんとするものに御座候小生は大都市に於て人形の為めに、或種の公開的送別会を催す事とせば、凡有新聞紙に公表さるゝ機会を与へ可得と愚考罷在候

① ギューリックから渋沢栄一への書簡(手紙)

In thinking over this project, I wish to stress the importance of educating our American youth with regard to the good qualities of the Japanese people, and it seemed to me that the doll festival and the sending of dolls from America would be just such an occasion.

I can fancy that some Japanese jingoes might object to the proposal of this project, and misrepresent the spirit and purpose of it, but I am sure that none of those in America who would participate in such a project would have anything but kind feelings toward Japanese and I think the whole project would help to create such a spirit in America that ultimately we might perhaps secure an amendment to the law.

尚ほ此計画につきては、米国の幼少年者に、日本国民の美質を教ふる事重要なりと存じ申候、人形祭の執行及び米国より人形を送附するは、今や正に好機と存じ申候

小生の想像する処にては、日本人の過激論者中には此計画に反対し、その精神と目的とを誤解する人々も可有之かと存じ候得共、此かる企に参加する米国人は、何れも日本人に対しは好感を抱くものなるべきは疑はざる処に候、而して此企画は遂には移民法の改正をも促すべき機運を、米国人の心に醸成するに可至と存じ居候

→ 日本語訳は少し昔のことばで書かれているけれども ... / 英語は比較的読みやすい

(例えば) ギューリックは、日米親善のため、アメリカで児童教育が必要と考えたようだ

アメリカの児童から日本の児童へ「人形を送る」計画をたて、

渋沢栄一に援助の書簡(手紙)を送ったらしい などが読み取れる

→ 「日米親善」が必要な「大正15年(1926年)」の日本とアメリカの関係は？

書簡にでてくる「**the law (移民法)**」が関係しているようだ

→ 「移民法」について調べてみよう

② 渋沢栄一からギューリックへの書簡(手紙)

渋沢栄一書翰控 シドニー・エル・ギューリック宛 大正一五年八月一八日

予て御照会の**人形の歌**の全歌詞は左の通りに候間、御承知被下度候

「青い目をした御人形は、アメリカ生れのセルロイド、日本の港へ着いた時、一杯涙を浮べてた。私は言葉が判らない。迷子になつたら何とせう。やさしい日本の嬢ちゃんよ、仲よく遊んでやつとくれ、仲よく遊んでやつとくれ」

→ (例えば) 当時はやっていた「人形の歌」の歌詞を、返事に書いている

渋沢栄一書翰控 シドニー・エル・ギューリック宛 大正一五年一〇月二七日

貴兄の御熱心なる御尽力が各方面に着々功を奏し、誠に悦ばしき次第に御座候

人形個数に付ては可成多数を御集め被下候様御尽力の趣難有存候、其数多ければ夫れ丈各地方に行き亘り結構の義には候得共、余り多数の御送与を受けては之が答礼の場合、我国より果して多数を蒐集し得べき哉、誠に懸念に堪へず候、之等の事情は堀越氏より御話申上候筈に御座候

西洋人形に関する日本語の唱歌御覧被下候由拝承致候、我人形に対しても貴邦にて同様の唱歌御作り被下、幼稚なる児童に歌はしむれば其処に何等かの神益相生候事と被思候

→ (例えば) 人形の個数が多すぎると、お返しする場合人形を多数集められるか「懸念」している

→ (例えば) この人形を送る計画でも「唱歌」をつくってください、とすすめている

→ 「人形の歌」「お返し(答礼)の人形」について調べてみよう

2. 「青い目の人形」を事例に...

写真に関係する情報を集めてみる(その3)

→ 資料(文書資料)をよんで、「わかったこと」「わからなかったこと」を、選んで調べてみよう

・ほかのデジタルアーカイブで調べてみる【日本】

「**ジャパンサーチ**」<https://jpsearch.go.jp/>

(日本のさまざまな資料をしらべることができるデジタルアーカイブ)

キーワード: 青い目の人形、答礼人形、キューリック、渋沢栄一

・Googleで検索したらヒントになる情報があったので、本をよんだり、音源を聞いてみる
(例えば)「人形の歌」

(1) 当時はやっていた「人形の歌」

国立国会図書館 れきおん ♪「[青い目の人形](#)」(野口雨情作詞・本居長世作曲)

(2) キューリックと渋沢栄一がおこなった人形の計画に関する「人形の歌」

YouTube ♪「[人形を迎える歌](#)」(高野辰之作詞)

(参考)NDL協同レファレンスDB https://crd.ndl.go.jp/reference/modules/d3ndlcrdentry/index.php?page=ref_view&id=1000069194

2. 「青い目の人形」を事例に...

写真に関係する情報を集めてみる(その3)

- ・ほかのデジタルアーカイブで調べてみる【アメリカ】

「DPLA : Digital Public Library of America」<https://dp.la/>

(米国デジタル公共図書館)

キーワード: Friendship Dolls、Sidney Lewis Gulick、Shibusawa Eiichi

→ こんな写真があった

「102 Little children in doll room」

<https://ark.digitalcommonwealth.org/ark:/50959/8p58pm127>

102 Little children in doll room. 1928-1935.

Retrieved from the Digital Public Library of America,

(Accessed March 21, 2022.)

- ・「国立国会図書館デジタルコレクション」<https://dl.ndl.go.jp/>

- ・「LC : Library of Congress (アメリカ議会図書館)」<https://www.loc.gov/>

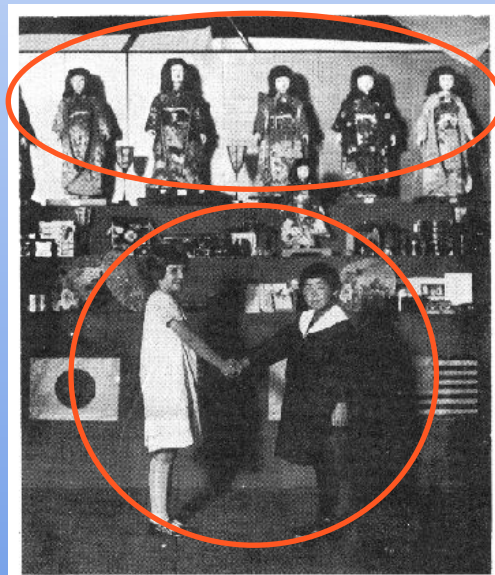
2. 「青い目の人形」を事例に...

写真からなにかわかるだろうか？

→ 写真+しらべた文書資料 写真をみて気がついたことは？



527 日本国際児童親善会 2. 支部省にて(昭和2年3月3日)



528 日本国際児童親善会 3 答礼人形送別会



533 日本国際児童親善会 東京市役所前にて(昭和2年12月28日)
人形を贈る中

3. 写真と文書資料をつなぐー探究学習

写真からなにかわかるだろうか？

→ たとえばふたつの視点から、探究の目標をたてることができる

・「写真」と関係する資料(文書資料)を結びつけたことによって、

最初にみた「写真」から気がついたことと

あらためてみた「写真」から気が付いたこと

は、同じだっただろうか？ちがうものだっただろうか？

→ その理由を考えてみる

・渋沢栄一と、アメリカの牧師グーリックが、日米関係の悪化が懸念される
1924年移民法の成立後、人形の交換を通して、訴えたかったメッセージとは
何だろうか？現代にも通じる問題を考えてみる。

→ 写真＋資料(文書資料)から、「写真」を読み解く

3. 写真と文書資料をつなぐー探究学習

- ・その後の「人形」の行方

日本では、アメリカから送られた「人形」は全国各地の幼稚園・小学校に配られ、戦争によって壊されたりしたものの、今も大切に伝えられている人形も存在する。自分たちの住む地域(都道府県)の「人形」の行方を調べてみることもできる。

- ・この教材案は、

前半(写真からわかることを調べてみる) →中学生

後半(写真と結びつく文書資料を読み、考察する?) →高校生

4. 「みんなで古写真【渋沢栄一伝記資料】」の使い方

「渋沢栄一伝記資料」別巻第10

元になった本(渋沢栄一の資料集)を、そのまま見るサイト

・渋沢栄一(1840-1931)の一生をおう形で約700点の写真

・日本近代史(幕末～昭和初期)にかんする、人物・建物・文書・記念碑...などの写真



渋沢栄一フォトグラフ
<https://denkiphoto.shibusawa.or.jp/>

このサイトについて
「渋沢栄一フォトグラフ」では、日本の近代経済社会の基礎を築いた渋沢栄一に関する写真を収録した『渋沢栄一伝記資料』別巻第10を公開します。また、その掲載写真の活用にご寄与する情報を市民の手により付与できるように支援します。

本サイトは、2つのサブサイトで構成されています。
下記より、おはいりください。

『渋沢栄一伝記資料』別巻第10	みんなで古写真【渋沢栄一伝記資料】
 <p>デジタル化した『渋沢栄一伝記資料』別巻第10を閲覧することができるサイト。</p>	 <p>『渋沢栄一伝記資料』別巻第10に収録の写真を対象に、人物のタグ付けや撮影地点の同定、文字情報の離別など種々の情報を付加する参加型プロジェクト。</p>

現在、いずれのサイトもスマートフォンでの表示には対応していません。
パソコンでの利用をお願いいたします。

みんなで古写真【渋沢栄一伝記資料】

<https://denkiphoto.shibusawa.or.jp/minna/>

「写真」に、さまざまな情報“を調べてむすびつけることのできる、市民参加型の育てるデジタルアーカイブ

つかって
みてね!



4. 「みんなで古写真【渋沢栄一伝記資料】」の使い方

みんなで古写真
【渋沢栄一伝記資料】

このサイトは、『渋沢栄一伝記資料』別巻第10に収録された約700点の写真資料を対象に、写真の撮影場所や登場人物の特定などをおこない、写真資料としての価値向上をはかるために立ち上げたサイトです。あなたの知っている情報を書き込み、サイトを一緒に作り上げていきましょう。

このサイトで出来ることは？

渋沢栄一を知る。

このサイトでは幕末から昭和初期に活躍した実業家・渋沢栄一について、その生涯や事業活動などについて、写真資料を基にしながら、日本の近代化に関わる出来事や人物について学びたいと考えています。

写真に情報を加える。

このサイトに掲載されている写真に、あなたの知っている場所や人物を調べることができます。

1. 写っているのは誰か。
2. どこで撮られたか。
3. 写っている言葉を読めれば、その言葉を記入。
4. 現在の写真をアップロード。
5. 関連する資料となるサイトのURLなどを記入。

さあ、入場してみよう！

「写真」にまつわる、さまざまな“情報”を自分でしらべて、加えることができます。

1. 誰がうつっているの？
2. どこでとられたの？
3. なんて書いてあるの？
4. いまはどんな場所だろう？
5. しらべた資料を登録
6. ほかの参加者に、
質問をなげかけてみる

くわしい使い方はYoutubeで

<https://youtu.be/7hFT-MNvaB0>

4. 「みんなで古写真【渋沢栄一伝記資料】」の使い方

「検索」
興味のある
ことばでしら
べたり...

みんなが
”情報”を加え
た写真の
タイムライン

「リンク」
渋沢栄一を
しらべるとき
に、参考に
できる
サイト

このサイトについて

みんなで古写真【渋沢栄一伝記資料】

ログイン

検索

あなたの作業履歴

伝記資料を扱う

前期

中期1

中期2

後期1

人物一覧

参考資料一覧

タイムライン

マップ

投稿写真一覧

リンク

渋沢栄一フォトグラフ

『渋沢栄一伝記資料』...

渋沢栄一記念財団

デジタル版『渋沢栄一...

渋沢栄一ダイアリー

タイムライン

tak さんが写真に ◀ 翻刻文を入力しました

17時間前 1

高クモシテ紙ニ立字違ク
津リテ野ニ下リ建済ニハ
規面義モ充シシ社会ニハ
無投宿メテ多ク教化ノ播
因ニ資シ国際ノ競争ニ取ム
學生公ニ審シ一貫誠ヲ推ス
海ニ経済界ノ奮斗ニシテ
視野ノ重畳ヲ負ヒ興ニ社
会人ノ典型ニシテ内外ノ
異端ニ離レリ建ニ事ヒテ
聞ク莫シ特種ニ特ヘン言ク
徳ヲ道ハシ種ヲ隔ヒ以テ
用懸スベシ

右側状況アラザラル。

692 新沙流氷 (昭和6年11月14日下)

いいね!

tak さんが写真に ◀ 翻刻文 (埋め込み) を入力しました

19時間前 1

『祭魚河文庫』は渋沢栄三の次嬢らしい。Wikipediaより。 <https://w.wiki/4aNY>

現在の進捗 (日次更新)

参加者数 64

写真資料の合計 734

アノテーションが完了した写真 167 (21%)

アノテーション件数 1209

いいね！ ランキング

1 KAN 1163

2 tak 734

3 裕人 314

4 s inoue 200

5 Togi 119

6 Yut 107

7 Tor 91

8 Mak 50

9 tm

ログイン！
みるだけのときは
ログインなし

ログイン

ログインにはGoogle, Twitter, Facebook いずれかのアカウントが必要です。

GOOGLE

TWITTER

FACEBOOK

ログインす
ると
いいね！
もできる



4. 「みんなで古写真【渋沢栄一伝記資料】」の使い方

たとえば、だれが写っているか、調べて、情報を加えてみる

1.だれが写っているの？(人物をタグ付け)

- ① 写真の中の人物の顔を、□で選択
- ② 「人物データベース」で、人物を選んで登録
- ③ 「人物データベース」にいない場合は、自分で調べた人物の「名前」と「資料」で、「人物」のデータベース登録を依頼

人物をタグ付け

写真に写った人物をタグ付けしましょう！

人物をタグ付けするには、写真右下の □ ボタンを押してから、追加する人物の顔部分をマウスで選択してください。

タグ付けされた人物 (8人)

- 渋沢三
- 渋沢兼子
- 穂積歌子
- 和田豊治
- 渋沢栄一**
- 穂積隆重
- 渋沢登喜子
- 渋沢篤二

② 選んで登録

① このボタンで□の選択

記念撮影 華族会館

4. 「みんなで古写真【渋沢栄一伝記資料】」の使い方

“情報”を加えるときの注意点！

- ① かならず参考資料を調べる
“情報”の典拠(信用できる証拠)が必要！
- ② その参考資料は、信用できる？
信用できるかどうか、例えば...
 - ・2つ以上のことなる参考資料を見比べてみる
 - ・その参考資料の典拠が書いてあったら、本当にあっているかどうか、かならず自分の目でも、たしかめる
- ③ まちがえたら、まちがえたところを修正して、正しいと考えた“情報”を加えれば、OK！



写真の上にあるタブ
「人物」「場所」「翻刻」
「写真」「参考資料」
「議論」「作業履歴」

を切りかえて、さまざまな情報を加えたり、その「写真」にどんな情報が加えられてきたのかが見ることができます



4. 「みんなで古写真【渋沢栄一伝記資料】」の使い方

教材としての活用(写真やテキストの二次利用について)

二次利用の詳細については、別巻第10閲覧サイト
(<https://denkiphoto.shibusawa.or.jp/supvol10/>)をご確認ください。

1) CC BY 4.0で公開

出典を明記して自由に利用可能。

→利用動向把握のため、フォームより一報いただくと幸いです。

2) 画像のダウンロード

Jpeg形式でダウンロード可能。

3) 情報の共有

ページ画像のシェアや個別の写真画像のツイートが可能。



※本スライドに使用されている画像は、すべて

「渋沢栄一フォトグラフ」<https://denkiphoto.shibusawa.or.jp/>（2022-03-31確認）より引用

（参考）

- ・渋沢栄一フォトグラフ <https://denkiphoto.shibusawa.or.jp/>
- ・デジタル版『渋沢栄一伝記資料』 <https://eiichi.shibusawa.or.jp/denkishiryo/digital/main/>
- ・ジャパンサーチ <https://jpsearch.go.jp/> および各連携機関デジタルアーカイブ
- ・DPLA : Digital Public Library of America <https://dp.la/search?q=Japanese+friendship+doll>
- ・渋沢史料館だより(渋沢栄一記念財団) <https://www.shibusawa.or.jp/museum/newsletter/302.html>
- ・是沢博昭『青い目の人形と近代日本：渋沢栄一と L.ギュリックの夢の行方』（世織書房，2010）
- ・Wikipedia記事「青い目の人形」
<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E9%9D%92%E3%81%84%E7%9B%AE%E3%81%AE%E4%BA%BA%E5%BD%A2> ※出典に、日本に現存する人形や参考資料のリンク情報あり
- ・Friendship Dolls <http://www.bill-gordon.net/dolls/index.htm> ※ビル・ゴードン氏による個人サイト